

「第1種使用規程承認組換え作物栽培実験指針」に基づく 農業生物資源研究所の対応

1. 交雑防止措置について

農業生物資源研究所では、平成17年度に草型改変イネの一般ほ場試験（研究所内の試験ほ場）、花粉症緩和米の隔離ほ場試験、さらに商品化されている除草剤耐性ダイズは害虫抵抗性トウモロコシの展示栽培を行った。以下に、草型改変イネのほ場試験で行った隔離距離による交雑防止措置及びモニタリングの実際について紹介する。

[草型改変イネの交雑防止措置について]

本組換えイネの栽培区画は研究所外のイネ圃場から約250m離れている。また研究所内で試験栽培されている採種を行わない最も近いイネから約28m、採種する最も近いイネから34m離れている。開花時期には防風網を張り、花粉の飛散を抑制する(図1)。

なお、本組換えイネは食品安全性承認作物・飼料安全性承認作物に該当しないため、試験圃場の周辺にモチ米をポット栽培し(図2)、試験圃場外に組換えイネの花粉が飛散していないことを確認する。モチ米には、遺伝子組換えに用いた宿主品種「どんとこい」と茨城県では開花時期が同時期となる「まんげつもち」を用いる。組換えイネ及び他のウルチ品種と「まんげつもち」の交雑の確認は、「まんげつもち」に実った種子1万粒についてキセニア現象を確認し、キセニアが見いだされた際には、PCRにより組換えイネに導入された遺伝子の検出を行う。



図1 草型改変イネ栽培水田圃場周辺図

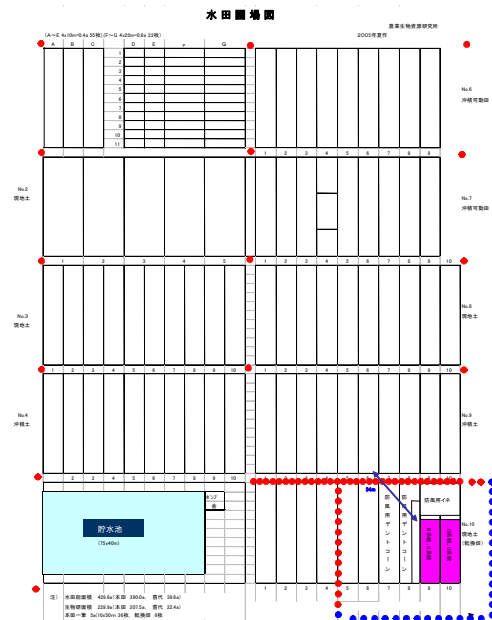


図2 組換えイネの花粉飛散確認用の「まんげつもち」栽培ポット配置図
(図中の丸がポットを配置した場所)

2. 混入防止措置について

- ① 実験材料を種子貯蔵庫から育苗施設および試験圃場まで搬出する際には、こぼれ落ちないように袋に入れて搬出する。
- ② 収穫物は袋に入れ、分析を行う実験室内に設置された種子貯蔵庫に保管する。
- ③ 中間管理作業、収穫作業に使用した機械、器具等は、付着した組換えイネが外に持ち出されないように、試験圃場外へ移動するときは入念に洗浄を行う。
- ④ 出穂期から収穫期の期間は野鳥類による食害を防止するため防鳥網を張り、組換え種子が拡散しないようにする。

3. 栽培実験終了後の第1種使用規程承認作物の処理方法

- ① 収穫した種子は特性調査に供試し、残った種子は全て低温室にて保存する。
- ② 葉、茎等の植物体地上部は、細かく切断後土壌へ鋤込んで速やかに処分する。
- ③ 植物体地下部は、圃場を冠水状態にすることで腐敗させて処分する。

4. 管理責任者等の配置及び作業員等への教育

5. 情報提供について

1) 情報提供の取組

平成17年

- | | |
|-------|--|
| 3月18日 | 農業生物資源研究所で平成17年度に行う予定の第1種使用について、つくば市へ説明。平成17年度予定の第1種使用についての説明会及び平成16年度の栽培試験の結果報告を行うこと（一般説明会開催）を通知。 |
| 3月22日 | 茨城県庁へ説明 |
| 3月24日 | J A谷田部へ説明 |
| 4月 1日 | 農業生物資源研究所ホームページで一般説明会開催の案内 |
| 4月 2日 | 常陽リビングで一般説明会開催のお知らせ |
| 4月 7日 | 毎日新聞茨城県版で一般説明会開催のお知らせ |
| 4月12日 | 周辺住民への情報提供（観音台、若葉、中妻、中山の区長さんを通じて説明会等の情報を回覧） |
| 4月21日 | 農業生物資源研究所ホームページで栽培実験計画書を公開 |
| 4月21日 | メディアを対象とした説明会（出席7社） |
| 4月23日 | 一般説明会の開催（メディア7社、一般参加者 86名） |
| 5月28日 | 常陽リビングで組換えイネの田植え等の見学会をお知らせ |
| 5月31日 | 組換えイネの田植え等の見学会に関するプレスリリース（投げ込み） |
| 6月 1日 | 農業生物資源研究所のホームページで見学会をお知らせ |
| 6月 8日 | 遺伝子組換えイネの田植え等の見学会開催
（メディア 10社、一般参加者 24名+α）
参加者名簿に記帳しない人あり |
| 9月12日 | 「花粉症緩和米」の収穫見学会に関するプレスリリース |
| 9月14日 | 「花粉症緩和米」の収穫見学会（メディア 12社） |
| 9月26日 | 「草型改変イネ」の収穫に関するプレスリリース（メディア 1社） |
| 9月28日 | 「草型改変イネ」の収穫 |

2) 説明用配布資料

- ①議事次第
- ②栽培実験計画書
- ③説明用パワーポイントの図（別添資料1）
- ④第1種使用規程承認組換え作物栽培実験指針
- ⑤バイテク情報提供用小冊子「食と農の未来を提案するバイオテクノロジー－農業生物資源研究所の研究活動－」
- ⑥アンケート

6. その他の情報提供

農業生物資源研究所ホームページで、栽培実験計画書の公開、一般説明会開催のお知らせ、組換えイネ等の生育状況を掲載

<http://www.nias.affrc.go.jp/gmo/gmotop.html>